



平成29年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年5月15日

上場会社名 株式会社デジタルアイデンティティ 上場取引所 東  
 コード番号 6533 URL http://digitalidentity.co.jp/  
 代表者 (役職名)代表取締役社長CEO (氏名)中村 慶郎  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役CFO (氏名)五代儀 直美 (TEL)03(5794)3743  
 四半期報告書提出予定日 平成29年5月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第1四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第1四半期	1,522	—	105	—	104	—	72	—
28年12月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 29年12月期第1四半期 72百万円(—%) 28年12月期第1四半期 —百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第1四半期	34.38	29.49
28年12月期第1四半期	—	—

(注) 当社は、第1四半期の業績開示を平成29年12月期より行っているため、平成28年12月期第1四半期の数値及び対前期増減比については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第1四半期	1,917	—	614	—	32.0	—
28年12月期	1,582	—	539	—	34.1	—

(参考) 自己資本 29年12月期第1四半期 612百万円 28年12月期 539百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年12月期	—	—	—	—	—
29年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,076	23.5	360	19.0	360	20.6	246	24.0	117.04

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年12月期1Q	2,113,100株	28年12月期	2,101,900株
29年12月期1Q	—株	28年12月期	—株
29年12月期1Q	2,105,758株	28年12月期1Q	—株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 当社は、第1四半期の業績開示を平成29年12月期より行っているため、平成28年12月期第1四半期の期中平均株式数は記載していません。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な原因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費への刺激策などにより緩やかな回復傾向で推移しましたが、米国の新政権による経済政策への懸念や英国のEU離脱問題など、世界経済を取り巻く状況は不透明さを増し、先行きに対する懸念が強まっております。

当社グループの主要事業領域の一つであるインターネット広告市場は、平成28年には1兆3,100億円(前年比113.0%：株式会社電通発表)と引続き伸長しており、中でも主力サービスである運用型広告市場は7,383億円(前年比118.6%：株式会社電通発表)と大きく伸長しております。

このような環境のもと、当社グループは、デジタルマーケティング事業においては、市場成長を着実に捉え、主力サービスである運用型広告を中心に引き続き拡販を進めてまいりました。ライフテクノロジー事業においては、デジタルマーケティング事業と並ぶ収益の柱に育てるべく、既存タイトルのプロモーション施策と新規タイトルのリリースに注力いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,522,666千円、営業利益105,297千円、経常利益104,645千円、親会社株主に帰属する四半期純利益72,385千円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① デジタルマーケティング事業

当事業においては、インターネット広告市場が堅調に伸長する環境のもと、主力サービスである運用型広告を中心に、既存取引先からの受注額の増額や新規取引先の獲得が順調に推移し、取扱高が拡大しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は1,458,119千円、セグメント利益(営業利益)は、202,852千円となりました。

#### ② ライフテクノロジー事業

当事業においては、主力アプリである「チャットで話せる占いアプリ-ウラウラ」において、引き続き新規ユーザー獲得のためのプロモーション施策を講じるとともに、恋愛相談に特化したチャットアプリである「コイウラ」をリリースし、収益拡大に向けた取組みを推進しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は64,547千円となったものの、上記のプロモーション施策に関連する費用の発生等により、セグメント損失(営業損失)は、6,063千円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産の残高は、前連結会計年度末に比べて334,895千円増加し、1,917,258千円となりました。主な要因は、現金及び預金が156,369千円、受取手形及び売掛金が80,055千円、預け金が56,556千円増加したこと等によるものであります。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べて260,131千円増加し、1,302,822千円となりました。主な要因は、買掛金が286,727千円、借入金が80,570千円増加した一方で、未払法人税が60,039千円減少したこと等によるものであります。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べて74,763千円増加し、614,436千円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が72,385千円増加したこと等によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年2月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	466,026	622,396
受取手形及び売掛金	712,536	792,592
仕掛品	2,900	4,998
繰延税金資産	6,149	1,002
預け金	294,406	350,962
その他	34,186	49,673
流動資産合計	1,516,206	1,821,626
固定資産		
有形固定資産	5,126	6,119
無形固定資産		
のれん	2,566	2,216
その他	15,839	16,589
無形固定資産合計	18,405	18,805
投資その他の資産	42,624	70,707
固定資産合計	66,157	95,632
資産合計	1,582,363	1,917,258

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	635,255	921,983
短期借入金	—	100,000
1年内返済予定の長期借入金	51,706	41,504
未払法人税等	90,003	29,963
未払消費税等	97,096	64,545
賞与引当金	5,000	—
その他	121,731	112,156
流動負債合計	1,000,793	1,270,153
固定負債		
長期借入金	41,897	32,669
固定負債合計	41,897	32,669
負債合計	1,042,690	1,302,822
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	182,829	183,193
資本剰余金	110,084	110,448
利益剰余金	246,759	319,145
株主資本合計	539,672	612,786
非支配株主持分	—	1,650
純資産合計	539,672	614,436
負債純資産合計	1,582,363	1,917,258

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
売上高	1,522,666
売上原価	1,249,427
売上総利益	273,238
販売費及び一般管理費	167,941
営業利益	105,297
営業外収益	
受取利息	1
営業外収益合計	1
営業外費用	
支払利息	292
支払手数料	361
営業外費用合計	653
経常利益	104,645
税金等調整前四半期純利益	104,645
法人税、住民税及び事業税	27,371
法人税等調整額	4,888
法人税等合計	32,260
四半期純利益	72,385
非支配株主に帰属する四半期純利益	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	72,385

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
四半期純利益	72,385
四半期包括利益	72,385
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	72,385
非支配株主に係る四半期包括利益	—



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当第1四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年3月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	デジタルマーケ ティング事業	ライフ テクノロジー 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,458,119	64,547	1,522,666	—	1,522,666
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,458,119	64,547	1,522,666	—	1,522,666
セグメント利益又は損失(△)	202,852	△6,063	196,789	△91,491	105,297

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△91,491千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。